

退院後に当院 NICU 病棟へ電話相談をされたご家族さまへ  
(研究協力をお願い)

当病棟は、総合周産期医療センターとして県内の新生児・小児医療の中心的役割を担っています。昨今、COVID-19 感染症流行に伴う面会制限により、ご家族さまへは限られた時間の中で、お子さまの育児やケア方法などを覚えて退院していただきました。退院された後も、当病棟の電話相談にご連絡いただくことがあり、看護師が行った退院指導（説明）の内容に不足がなかったかを振り返る必要があると考えました。そこで、今回「NICU への電話相談から見える退院指導の現状と課題」というテーマで看護研究に取り組みたいと考えました。

以下の事項を良くお読みになり、研究へのご協力をお願い致します。

**1.研究の目的**

電話相談の内容から入院中に実施した退院指導を振り返り、今後の新生児センターにおける退院指導の課題を明らかにすることを目的とします。

**2.研究の方法**

2021 年～2022 年の電話相談内容と、相談されたご家族様に看護師が行った退院指導内容を照合し分析致します。ご家族様には、電話相談内容と退院指導内容の閲覧について承諾いただくことが本研究への協力となります。ご家族様になにか実施して頂く事はありません。研究への協力を希望されない場合は、下記の研究者にご連絡お願い致します。なお、協力していただけなかった場合であっても、お子様やご家族様に対し不利益になることは一切ありません。

**3.データの取り扱い及び個人情報保護について**

電子カルテからは研究に必要な情報のみを抽出いたします。得られたデータは個人が特定されないように匿名化して分析致します。また、研究目的のみに使用し、研究期間内は鍵のかかる場所で厳重に管理致します。

**4.研究情報の公開について**

この研究について、研究計画書やご自身に関する資料の公開、閲覧をご希望される場合は、他患者様の個人情報に支障がない範囲で、この研究の資料などを閲覧することが出来ますので下記までご連絡ください。

**5.研究の問い合わせ先**

何かご不明な点や、疑問点がありましたら、下記まで御連絡下さい。

研究者：寺村 沙織（代表）、古田 晃子

（研究責任者：看護師長 長屋 勝之）

岐阜県総合医療センター 4階西病棟

電話番号：058-246-1111（内線：3070）